

暮らしに役立つ情報満載

住まいの ニュース

S M I L E N E W S

2018 9 vol.94

今月の特集

地震や水害に 負けない! 自然災害に強い家

地震や台風などの自然災害が発生しやすい日本の国土。

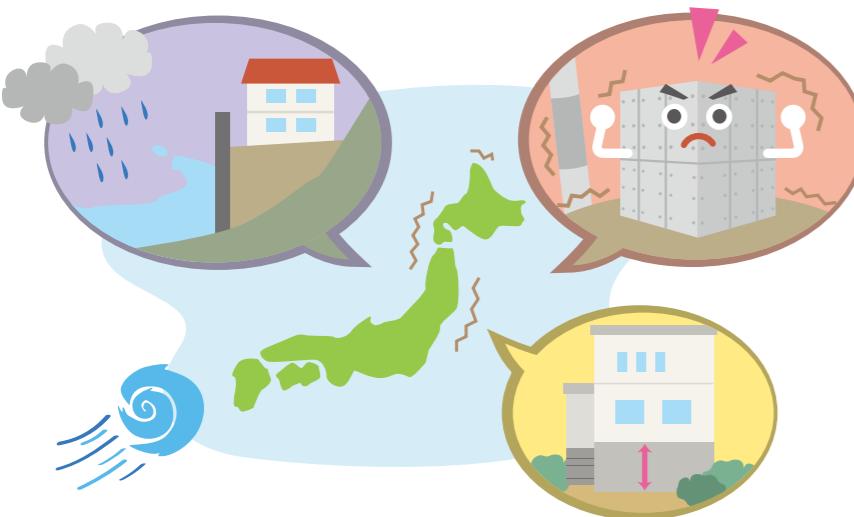
近年は、未曾有の自然災害が急増し、対策が求められています。現在の家づくりにおいても、厳しい自然環境や災害に耐えられる住宅を求める声が高まっています。

り、今までにない規模や頻度で気象災害が発生しており、死者や行方不明者が多数出る甚大な災害が続いている。

このような厳しい環境の中で家づくりを考える場合、地域の気候や立地などに適合する災害に強い家を建てることが重要です。

「FPの家」は地震にも
火災にも強い安全性の高い家

災害対策は多岐に渡りますが、日本で最も優先されるのが「地震に強い家」ではないでしょうか。地震に強い家の構造というと鉄筋コンクリート造りを思い浮かべる人が多いかとおもいます。実際に、鉄筋コンクリートの家は地震にも火災に

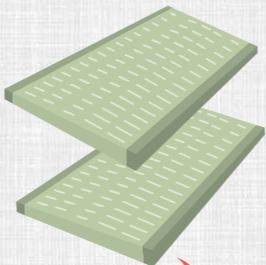


も強く、気密性も高いというメリットがあります。その反面、建築コストが高く、建物自体に重量があるため、土地の地盤改良が必要になる場合もあります。いっぽうで木造住宅である「FPの家」は、鉄筋コンクリート造りに比べてコストを抑えられるほか、高い剛性があるFP工法を採用し、劣化に強いFPウレタン断熱パネルを使用することで強度を保ち、長期間にわたって変わらない強さを維持します。また、FPウレタン断熱パネルは燃えにくい素材であるため、火災にも強く、安全性の高い住宅といえます。その実例として、熊本地震で2度にわたる震度7の激しい揺れに襲われた益城町で損壊を免れたのが「FPの家」でした。東日本大震災では、被災した九戸郡野田村でただ1軒、津波を耐え抜いたのもやはり「FPの家」でした。

地震以外にも気になるのが、最近、各地で被害が急増している水害です。集中豪雨による河川の氾濫や洪水対策も深刻な問題として考えなければなりません。床下、床上浸水の対策は、住宅の構造というよりは建物の基礎部分の工夫が重要です。基礎を作る前に土を盛り上げて高さを確保する「盛り土」をしたり、基礎を高くする「高基礎」を採用することで浸水しにくい家づくりにつながります。ぜひ、検討してみてはいかがでしょうか。

住まいの メダル懐袋

1坪の面積



1坪

不動産業界でよく使われる土地の広さを表す単位の『坪』という表現。正確にはよくわからないという人は意外に多いのではないかでしょうか?

一般的に、「畠2枚分」の広さが「1坪」と言われますが、畠にも京間(本間)、六一間、中京

間、江戸間、団地間と種類も多く、地方によって大きさに違いがあります。一番サイズが大きい京間は1910×955mm。最小の団地間の1700×850mmと比べると全然大きさが違います。また、最近は、畠自体、見かけることなく生活する人も多くいますので、ここでひとつおさらい。1坪=2畠とされる畠の大きさは、中京間の1820×910を基準としており、つまり、1坪とは1辺が1820mmの正方形を指しているのです。

できた! かんたん
DIY

ダンボールでピザ窯を作つてみよう!



手作りピザは、ピザ窯で焼けばおいしさも、さらに倍増、間違ひなしです。

そこで今回は、ダンボールのピザ窯作りに挑戦してみましょう。まずは、ダンボールの内側にアルミをノリで貼り付けます。扉となる部分も忘れずに。次に、ピザを載

せる部分の金網を、針金を左右に2~3本通して金網を固定します。一度に3枚焼く予定であれば、金網が3枚設置できるように針金を張りましょう。最後に、ステンレスのバットをダンボールの内側に敷いて、その上に金網を載せて完成です。ここまで準備ができたら、パッドに載せた金網の上に、火を付けた炭を載せて、金網にピザを置いて蓋をします。火加減にもよりますが、5~10分でピザが完成です♪

お金の豆知識

暮らしの
ワンPOINT

新築時にもらえる補助金

新築する場合、さまざまな条件を満たせば、国や市町村などの自治体からもらえる補助金が数多くあります。例えば、ゼロエネ住宅を建てて蓄電システムを導入すると最大で100万円の補助金が受け取れます。その他にも、住まいの給付金では、最大30万円も受け取れますので、諸条件のチェックは忘れずに。



防災の日

9月1日は防災の日です。1923年の同日に関東大震災が発生したことや、暦の上で台風の多い日と言われる二百十日に当たることから、閣議了解により制定されました。近年、地震や豪雨、河川の氾濫など、自然災害のニュースを数多く目にします。これを機に、今一度、防災意識を高めて、普段からの備えを見直しましょう。

教えて! /
Dr. 住まいの

洗濯槽のお掃除

パッと見、キレイに見える洗濯機の中でも、洗濯をしても臭いが取れなかったり、茶色いゴミが洗濯物に付着するのであれば、中でカビが繁殖しているかも…。そんな時は、洗濯槽に40~50°Cのお湯と重曹を1カップ入れて5分ほど攪拌。その後、3時間以上そのまま放置。カビがキレイに除去できますよ。

